

SDGs 宣言書



社会福祉法人 光寿福祉会
幼保連携型認定こども園

2024年 3月 1日

与板こども園

理事長 豊田 ヤウ

当法人は、SDGsの達成に向けて、後述の取組を含む社内外に好循環を生み出す取組を推進し、PDCA（計画-実行-評価-改善）サイクルに沿った継続的な取組およびその改善を、ここに宣言します。

カテゴリ	テーマ	具体的な取組	関連するゴール
人権・労働	働きやすく やりがいのある 職場	<ul style="list-style-type: none"> ワークライフバランスを重視し、長時間勤務の抑制と有給休暇が取得しやすい環境を継続して整備していきます。 育児介護休暇が取得しやすい環境を整備し、女性が働きやすい職場にしていきます。（取得率100%） 資格取得支援制度や研修の充実により、スキルアップを継続して支援していきます。 	
環境	環境に優しい こども園	<ul style="list-style-type: none"> 環境に優しい心を育てる教育・保育を実践していきます。（食べ物の大切さ、節水・節電を心がける気持ちなど） 全照明をLED照明に切り替えし、エネルギー消費の削減に継続して努めます。 環境へ配慮するためにGHP（ガスヒートポンプ）を導入し、CO2排出削減やエネルギー使用の効率化を図っていきます。 	
内部管理・ 組織体制	安全管理体制 の確保	<ul style="list-style-type: none"> 災害等に備えて策定したBCPを、より実効性のあるものとするために避難訓練等を継続して毎月実施していきます。 行政機関（長岡市、警察、消防）との連携強化を継続し、防犯・防災・安全管理に努めていきます。 	
製品・ サービス	教育・保育方針 に基づく運営 教育・保育の 更なる質向上	<ul style="list-style-type: none"> 教育・保育方針（下記2点）を職員に徹底し、持続可能な事業運営を行っていきます。 ※お子さんには、健康で思いやりと意欲のある子になってほしいと願い、教育・保育をしていく ※保護者には、子育てが楽しくなるよう、子育ての幸せを感じてもらえるよう支援していく 英語教育、親子陶芸教室、自家農園での収穫作業などの様々な体験を通して未来を担うお子さんの学びと成長を育てていきます。 延長保育、一時保育、預かり保育、配慮が必要なお子さんの特別支援保育等の各種事業を継続し、子育て世帯のニーズに合わせた運営を行います。 	
社会貢献・ 地域貢献	地域に根ざした こども園	<ul style="list-style-type: none"> 周辺地域の自然環境保全・環境美化活動に参加し、地域との関わりを大切にしていきます。 小中高校生の職場体験受入れを継続して実施していきます。 給食の材料調達は地元業者を優先して利用するとともに、地産地消に継続して努めます。 	

